

まかせて会員・どっちも会員交流会報告

2023.3.19 (日)

「遊びが広がるアイテムを作ろう！」

預かったお子さんと楽しい時間が過ごせるように、まかせて会員さん自身がお子さん役を疑似体験。4つの遊びを通して、お子さんの発想を広げる遊び方や声かけのコツを学びました。

おもちゃは子どもたちとのコミュニケーションのツールです。子どもたちの発見を喜び、一緒に楽しみましょう。



教えていただいたのは・・・
保育士

品地 由美子さん



レンズはないのに、よく見える双眼鏡！？



トイレットペーパーの芯で作った双眼鏡で、シールの虫を探しました。なぜかよく見えるから不思議です。



捕まえた虫のシールでビンゴをしても楽しい！

好きをたっぷり詰め込んだお弁当箱作り

丸めたティッシュを折り紙で包んで、お弁当の具材を作りました。



おいしいそうなお弁当箱ができました！



活動を楽しみにしていますよ～



一人で釣れない時はどうする？！



折り紙で魚を作り、クリップを取り付けて完成した魚釣りゲームで遊びました。一人で釣れない大物は、二人で協力して釣りあげました。



魚ではない生き物や食べ物、その子の好きな物を作っても面白い！

連想して作るオリジナル紙芝居



「さよなら三角また来て四角、四角は豆腐、豆腐は・・・」という言葉遊びの発想の繰り返しを紙に描いて、オリジナル紙芝居を作りました。

品地さんの息子さんが小さい時に作った作品です！



「座談会」

まかせて会員になった動機や活動経験などを和やかに情報交換しました。



参加者の声

- 他のまかせて会員さんが、あたたかい心で子どもたちを預かっている様子を伺うことができ、とても嬉しく感じた。
- どっちも会員さんに子どもを預ける立場からの想いを聞くこともでき、勉強になった。
- 自分の活動に置き換えて見直したり、この活動の意義を感じたりできた。

まかせて会員さん同士がつながり、語り合える時間は活動の力になります。今年度も皆様のご参加お待ちしております！